



# 千葉労働動向

国鉄千葉動力車労働組合

〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (DC会館)  
電話 (鉄電) 千葉2935・2939番  
(公) 043(222)7207番  
FAX 043(224)7197番

2000.11.16 No. 5225

## シニア制度粉碎—検修・構内外注化阻止! 出向者懇談会開催

10月26日、動労千葉は出向者協議会・二〇〇〇年度懇談会が一八名の参加をもって開催されました。

懇談会は、内藤事務局長の座長に始まり、斎藤出向協議会会長のあいさつの後、布施副委員長から第九回総会(4/25)以降の高齢者問題を中心とする組み経過と問題の本質についての報告、中野委員長から高齢者の置かれている社会保障や福祉の改善状況を中心とする問題提起を受け、質疑が行なわれました。

その後、斎藤会長の音頭で乾杯し、懇親会に移行し終電まで懇談を行いました。

### シニア制度粉碎 外注化阻止!

出向者協議会で確認された当面する闘いの方針は、動労千葉二九回定期大会で決定された、  
① 国労中央の屈服を許さない清算事業団・一〇四七名闘争の勝利一國労組合員との共闘強化  
② 労働委員会闘争を軸にシニア・高齢者切り捨てを許さない闘い、  
③ 安全問題を含めた視点からのメンテナンステラ外注化を阻止する職場・生産点からのストライキ決起  
④ 貨物格差を許さない闘い、  
⑤ 革マルJR総連解体・一掃一組織拡大の闘いに踏まえ具体的に



① 三名の仲間の労働委員会闘争への決起を支える闘い、  
② 五月・面談く八月・再就職先開示が焦点となる二〇〇一年度60歳となる仲間を守る闘い、を中心に先に出向先に対する団体交渉の追求や、JR職場でのストライキに連動する自らの職場でのストライキなども展望していくこととする。  
ことを決定した。  
JR本体で働く者と出向先で働く者が共通の認識に立つて東日本のシニア制度粉碎、検修・構内、設備外注化阻止へ全力で闘おう。  
JR総連解体、組織強化・拡大をかちとろう!

### ☆斎藤会長あいさつ

中村会長からバトンタッチされて一年もしないうちに大変な事態になってしまいました。今までは、出向者は愚痴を言いながら「少しの間だから」とか「年をとってからの闘争はキツイ」などと言っていたけれど、これからはそうはいかない。年金の支払いが先送りされる。会社からは高齢者排除としか言えない「再雇用制度」を押しつけられる。そして若い人の仕事は全面外注化・・・

確かに年をとってからの闘いは大変だけれど、会社の言いなりになっていたらとんでもないことになるのに目をつぶっていることも出来ません。

そういう意味で、三名の出向者協議会の仲間が「若い人達のために闘う」と決意されたことは、本当に尊敬に値することだと思います。

60才になるのだから力ケ足とはいかないが、一歩一歩着実に、ベテランだからできる闘いを追究して、元気に頑張ろうではありませんか。

### 家族会連続講座に集まろう

動労千葉家族会は11月26日、家族会連続講座を開催します。内容は、「子どもたちに何が起きているのか」と題して教育問題について高校の先生に講師をお願いして行ないます。

動労千葉は、定期大会で組織強化・拡大を三大方針のひとつに掲げました。そして、家族会担当者会議を開催し、今年度の支部大会を契機に支部家族会の結成を方針化し、支部家族会の再建に向けて全力をあげることを決定しました。

また、家族会は来年2月18日には家族会総会も予定しています。家族会の活動を全組合員で支え、もりたてよう。家族会だけでなく、組合員の参加も歓迎します。連続講座の成功をかちとろう。

日時	11月26日	13時より
場所	DC会館 第三会議室 (2F)	
テーマ	子どもたちに何が起きているのか — 教育問題を考える —	
講師	鈴木 一久さん (高校教員)	